

# 「物流+α」をワンストップで提供。 きめ細かな物流サービスで急成長する

## コントラクト株式会社

「物流+α」をスローガンに、効率的でムダのないワンストップ物流サービスを提供し急成長。特に大手が対応できないアパレル補修や、輸入化粧品の検査・検品やラベリングなどの多品種少ロットで自動化が難しい流通加工ニーズへのきめ細かな対応により、顧客からの厚い信頼を獲得している。昨年10月には高機能型の輸入化粧品向け物流センターをオープンし、さらなる受注拡大を目指す。

### 大手が対応できない作業で付加価値を高める

企業経営において物流戦略が重要性を増す中、近年では、荷主企業が自社の経営資源を本業に集中させるため、物流業務を一括して3PL（サードパーティ・ロジステイクス）と呼ばれる専門業者にアウトソーシングする形式が主流となっている。3PLは専門的な物流ノウハウを持っており、荷主企業にとっては効率化やコスト削減、商品の高付加価値化が期待できる。

船橋市前原西に本社を置くコントラクトグループは、「物流+α」をスローガンに、3PL事業



ラベル貼付・検査・シュリンク包装などの加工作業から在庫管理・納品・出荷までをワンストップで実現

者として物流に関するトータルサービスを提供し、高度な技術と提案力により国内外の企業から厚い信頼を得ている注目の企業だ。「+α」とは、大手物流事業者では拾いきれないようなニーズにもきめ細やかに対応するという意味である。同グループは、中核企業であり3PL事業・配送事業・人材派遣事業を手がけるコントラクト（株）、商品の検品・流通加工や包装等の業務を請け負うコントラクトロジステイクス（株）、物流施設の不動産管理やリノベーションを行うコントラクトファシリティーズ（株）の3社により構成されている。

2009（平成21）年の創業当初はアパレルの流通加工を行う人材派遣業からスタートし、その後物流業務全般に事業領域を拡大してきた。現在は取り扱う商品もさまざまなが、特に得意とするのはアパレル流通加工やハイブランドの高級輸入化粧品等の流通加工である。

アパレルについては、X線検針機や工業用ミシンなど多数の機械と、長年にわたる受注実績が強みとなっている。

また、高級輸入化粧品等の物流事業は、海外ハイブランドからの委託が増えている成長分野だ。輸入化粧品は、商品の検査

### 従業員の働きやすい環境を追求

スがあります。高付加価値なサービスを生み出すことで、きつい・汚い・危険といったこれまでの物流業界のイメージを刷新していきたいと思っています」

拠点数はグループ合計11施設、正規社員は約60名、パート・アルバイトは約500名にも及ぶ。近隣エリアに倉庫を増やしていくことやエリアで人材を抱えることで、急ぎの案件や繁忙対応が可能なシステムを構築している。

同社は創業当初から従業員の「働きやすさ」を重視し、特に時間の自由度向上に注力しながら事業を進めてきた。働きやすい環境にこだわったのは理由がある。

「私たちがビジネスのポイントに置いているのは、大手が敬遠しがちな、人の技術を要する細かな工程です。人が介在することにより重きを置いているので、従業員を最も大事にする会社でありたいと思っています」

研修・教育にも力を入れ、長く働いてもらう。「パートの残業はほとんどなし。17時を超える」と、会社には人がほとんど残っていない」という作業スペースを



林 宏賢社長

実見すると、確かに同社の本気度が伝わってくる。

林社長は前職の外資系企業で主に企業の事務センターやコールセンターの構築や業務効率化などを手がけていたが、多くの企業を見ている中で、起業を決心した。「安定的にノウハウや資金を積み上げていけるもので、未来に構造改革がある分野」を探したところ、それが物流だった。ここでいう構造改革とは、現在はニッチだが将来的にはスタンダードになるという意味だ。

「前職にいた当時、脚光を浴びていた業種はリアル店舗での小売りで、物流はあまり注目されず、業界の構造も古いままでした」

だが、ネット通販の普及とともに物流システムが重要視されるようになり、林社長が予測した「構造改革」がまさに進行中なのだ。ビジネスの場所として千葉を選んだのにも理由がある。「輸入化粧品はその一例ですが、高価

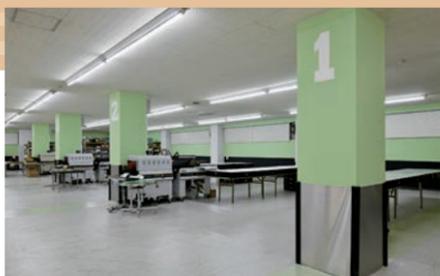
### 拠点数の増加に向け、これからが本番！

現在は従業員の定着率も高いが、今後の課題は人口減少に伴う人手不足への対応だ。人の負担を減らし、作業効率を上げるため、一部センターで導入実験を行っているICT化推進や協業ロボットの本格導入も将来的に検討するという。とはいえ、人の手が生み出す付加価値にはこだわっていく。同社の創業からの方針であり、ビジネスの立ち位置だからだ。「これまでの10年はいわゆる準備期間。拠点数を拡大していくこれからが本番です」という林社長の果敢な取り組みに注目したい。



高級輸入化粧品向け物流センター Cosme de Contract Laboratory

物流センターでは月間60万個の検品・ラベリングなどの製造が可能



これらの事業のほか、他社の所有・管理している物流倉庫の運営を受注するインハウス型運営や、他社の物流センターなどへの人材派遣事業・運送事業等も手がける。「物流のニーズはますます多様化・複雑化しており、そこにビジネスチャン

#### 会社概要

設立 2009（平成21）年  
代表者 林 宏賢  
所在地 船橋市前原西2-14-2  
津田沼駅前安田ビル3階  
従業員数 60人  
資本金 2000万円  
事業内容 物流センター事業、運送事業、人材派遣事業  
（千葉銀行取引店 実籾支店）